



1月25日(木)高蔵小学校にて、今年度最後となる授業研究部(小学校)1月例会を行いました。今回は、「分かったつもりにさせない説明文の授業づくり」というテーマで、中村区日比津小学校の田中祐介先生にご提案いただきました。

説明文を一読した後、文章の並び替えを通したり、「何が分かったかな」と問い返したりすることで、子どもたちに分かった気になっていることを自覚させ、「もっと読みたい」という意欲を高めさせる工夫について提案いただきました。

また、具体例の挿絵の並び替えから「筆者が示した具体例の順番の理由を考えたい」という「筆者の説明の工夫」に目を向けさせる方法についても教えていただきました。

また、具体例の挿絵の並び替えから「筆者が示した具体例の順番の理由を考えたい」という「筆者の説明の工夫」に目を向けさせる方法についても教えていただきました。今回の例会が今年度、最後になります。2月は各自が希望する研究発表会の分科会に参加します。今年度も会員を中心として講師や参加者のみなさんのご協力により、充実した例会を開催することができました。次年度もみなさんの参加をお待ちしています。